



**1492**  
Columbus  
Discover  
America



**1636**  
Harvard  
College



**1861**  
Civil War



**1849**  
Gold Rush



**1776**  
Declare  
Independence



**1919**  
Prohibition



**1920**  
Women's  
Suffrage



**1929**  
Stock Market Crash



**2001**  
September 11



**1963**  
Kennedy  
Assassinated

**SOUND  
DOWNLOAD**



# ABCs About America

Reading & Writing

Jack Brajcich Toshihiro Tanioka

EIHO SHA



# ABCs About America

## Reading & Writing

やさしい英語で学ぶアメリカの顔

Jack Brajcich  
Toshihiro Tanioka

EIHŌSHA



## はじめに

アメリカでは銃犯罪が頻発するのに、何故、銃規制は進まないのでしょうか。また何故、日本には一つしかない最高裁判所がアメリカには51もあるのでしょうか。時々、ニュースや映画等で見聞きするFBIとCIAはどう違うのでしょうか。更には、不法に滞在する外国人が1000万人以上もいるという不法移民問題等々...。我々は、日本にいても、このようなアメリカの様々な問題や疑問を抱かせる話題に接することがあります。こうしたアメリカの問題や疑問について、英語で理解を深めつつ英語の読解力アップを目指すのが本書主眼の一つです。

加えて、本書には基本英文法の要点を確認・復習し、その項目に沿って英語の基礎的な表現力・英作力を伸ばすという別の主眼もあります。つまり、本書は、平易な英語を通してアメリカ理解を深めると共に、英作力の伸長をも目指すReadingとWritingに特化した教材ということです。

各ユニットは、毎回、扱うトピックや基本文法は独立したものにしており、学生は毎回の授業を新鮮な気持ちで取り組みます。過去の学生への授業アンケート・評価等からこの事は、功を奏していることが窺えます。

以上のことも含め、このテキストには、以下のような特徴を持たせています。

- ◆「読む」「書く」の2技能の向上に特化
  - ・2技能の伸長を図るべく、ReadingとWritingの量をほぼ半々でバランスよく配分。
- ◆本文の理解の指針となる複数の具体的な質問や指示と豊富な語（句）等のヒント
  - ・辞書で単語を引く手間が省け、本文の内容把握がスムーズにでき、文字通り読解力向上を重視した構成にしました。また、これらのヒントは、学生が予習をする際にも役立つと考えます。
- ◆英語の基本文法に沿った表現力・英作力の養成（2部構成）
  - ・ポイントを絞った英文法のまとめ。その理解の確認は、簡単な練習問題で行います。次に2レベルの英作問題を配しました。まず、語順を問う基本問題と難度を上げて文法力、表現力等を問う自由英作問題の2部構成にして、英作の苦手な学生と基本問題では物足りない学生の両方に対応しました。
- ◆各ユニットは、バランスの取れた構成で、1ユニットは1演習（90分）で完結
  - ・本文理解に40分、文法のポイント確認と表現・英作力向上のためのExerciseに45分が目安です。
- ◆ Semester制にマッチした教材
  - ・半期完結の全15ユニットの構成にしており、使い残しなく無駄のないテキスト。
- ◆各ユニットの最後にCoffee Break
  - ・ユニット毎にCoffee Breakとして“英語・アメリカ一口メモ”を配しました。各ユニットの内容に関連する英語表現やアメリカに関するエピソード等を豆知識的に加えました。学生の英語の授業や学習への興味維持と向上、更にはアメリカに興味を持つきっかけになれば幸いです。
- ◆豊富な写真やイラスト等
  - ・視覚面からも学生の理解度や関心・好奇心アップが期待されます。

なお、巻末には、アメリカと日本の概史、アメリカの歴代大統領名、アメリカ地図に加え主要都市と人口を紹介し、本文内容の理解の一助になるようにしました。

外国語の学習は、その言語が母語である国々の文化についても同時に学習することが肝要です。本書は、こうした視点からも編集し著わしました。アメリカが日本にとって、好むと好まざるとに無関係に、最も関係の深い国の一つであることには変わりはありません。そんなアメリカに2017年1月、異色のドナルド・トランプ氏が大統領に就任し、その一挙手一投足がアメリカ国内では勿論、世界の耳目を集めています。

本書が、学生の英語力の向上と、そうしたアメリカ理解の一助になることを願っています。

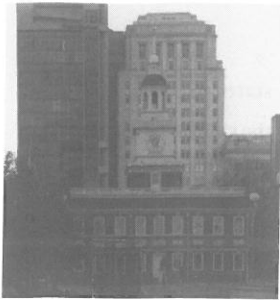
最後に、本書の出版にあたり、英宝社社長の佐々木 元氏と、編集と校正段階で大変お世話になった同社編集部の下村幸一氏に心から謝意を表します。予定通りに本書を上梓できて安堵しています。

## Contents (目次)

<b>Unit 1</b> A Young Nation	Writing — be 動詞 ……………	1
<b>Unit 2</b> The U.S. Land Mass	Writing — 動詞(時制) ①-現在形 ……	6
<b>Unit 3</b> The White House	Writing — 動詞(時制)②-過去形& 未来形 ……………	11
<b>Unit 4</b> States' Rights	Writing — 助動詞 ……………	16
<b>Unit 5</b> Harvard University	Writing — 進行形 ……………	21
<b>Unit 6</b> American English – Noah Webster	Writing — 受動態 (受身) ……………	26
<b>Unit 7</b> The Statue of Liberty	Writing — 現在完了形 ……………	31
<b>Unit 8</b> A Nation of Immigrants	Writing — 不定詞 ……………	36
<b>Unit 9</b> Undocumented Immigrants	Writing — 比較① ……………	41
<b>Unit 10</b> Gun Control vs. Right to Bear Arms	Writing — 比較② ……………	46
<b>Unit 11</b> San Francisco	Writing — 関係代名詞 ……………	51
<b>Unit 12</b> The Grammy Awards	Writing — 形容詞&副詞 ……………	56
<b>Unit 13</b> Popular Sports in America	Writing — 分詞&動名詞 ……………	61
<b>Unit 14</b> Al Capone	Writing — 前置詞 ……………	66
<b>Unit 15</b> FBI & CIA	Writing — it の用法 & Review ………	72
アメリカと日本の概史 ……………		78
アメリカの歴代大統領 ……………		79
アメリカの主要都市と人口 ……………		80



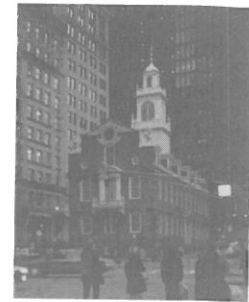
# Unit 1 A Young Nation



独立記念館（フィラデルフィア）



独立や憲法について議論された独立記念館内の会議室



独立が宣言されたボストン旧州庁舎（マサチューセッツ植民地）

◇アメリカはイギリスの植民地から独立した国です。その独立と建国時についての理解を深めましょう。

## I Hints for Reading Passage（本文を読むためのヒント）

- 1 アメリカのイギリスによる植民地建設から独立にかけての流れを読み取りましょう。
- 2 フィラデルフィアという都市は、アメリカ独立と建国時、どんな役割を果たしましたか。
- 3 アメリカの合衆国憲法にはどんな特徴がありましたか。

## II Passage



### ◆Words & Phrases

America is a **relatively** young nation. In other words, its history is quite short. The first successful English **colony** in America was Virginia **established** in 1607. In about 130 years, thirteen colonies in total were founded on the east coast of present-day America. Among them were Massachusetts, New York, a **former** Dutch colony, and Pennsylvania. In the middle of the 18<sup>th</sup> century, however, Great Britain and the colonies **gradually** became **at odds with** each other. Especially, the colonists did not like **taxation** such as <sup>欄外注1</sup> **the Stamp Act and the Tea Act** by the British. Even though some colonists were **loyal** to Great Britain, some colonists in Massachusetts and the British army clashed in 1775. That incident started **the American Revolution**. **Delegates** of the colonies <sup>欄外注2</sup> **met in Philadelphia, Pennsylvania** to discuss

**relatively** 比較的  
**colony** 植民地

**establish** 建設する

**former** かつての、元

**gradually** 次第に  
**at odds with** 仲が悪く  
**taxation** 課税

**loyal** 忠実な

**the American Revolution**  
アメリカ独立革命  
**delegates** 代表

注1 the Stamp Act（印紙税）は、新聞、雑誌、卒業証書等のほぼ全ての印刷物に課税、the Tea Act（茶税）は、英国の東インド会社にアメリカ植民地での茶の独占販売を認める法律で共に植民地では不評。前者は1年で撤廃、後者はボストン茶会事件の主因となり独立革命・戦争に繋がった。

注2 the Continental Congress（大陸会議）と言われる。前年1774にも同様の会議が持たれた。

<p><b>independence</b> from England and on July 4, 1776, they <b>declared</b> independence in Boston. The Revolution, however, lasted a few more years. With the Treaty of Paris in 1783, America officially became an independent nation. The former colonies, now called <b>states</b>, however, did not like the strong <b>central government</b> and were loosely united. Delegates from the former colonies met again in Philadelphia in 1787 to discuss how to develop a more united nation. At last, they <b>adopted</b> the <b>Constitution</b> with the principle of <sup>欄外注3</sup> <b>the separation of powers</b> in 1788 and <sup>欄外注4</sup> <b>the Bill of Rights</b> in 1791. The latter included the freedom of speech and religion. It also included the right for citizens to <b>bear arms</b>. This is one of the reasons why many Americans have guns today. In 1789, the United States of America was officially established. Its first president, George Washington, <b>took the oath of office</b> in New York City, the nation's first capital.</p>	<p><b>Independence</b> 独立  <b>declare</b> 宣言する    <b>states</b> 州  <b>the central government</b> 中央政府    <b>adopt the Constitution</b> 憲法を採択する    <b>bear arms</b> 武装する    <b>take the oath of office</b> 就任の宣誓をする</p>
---	--

---

注3 the separation of power = Balance of Power で立法、行政、司法の三権分立のこと。  
注4 the Bill of Rights 権利の章典

**【Comprehension Check】**

次の各文が本文 (passage) の内容と一致していれば T (True)、一致していなければ F (False) を書きなさい。

- 1 One of the main causes of the American Revolution was taxation on the colonies by England. \_\_\_\_\_
- 2 The Constitution adopted in 1788 included the right for citizens to bear arms. \_\_\_\_\_
- 3 The city of Philadelphia played an important role in hosting some meetings only after the American Revolution. \_\_\_\_\_



### Ⅲ Writing 1 Grammar Review-be 動詞

<ポイント1> 英語の be 動詞と呼ばれるものには、be (原形), is, am, are, was, were, been がある。

主語や文の時制、その用法により使い分ける。(下の枠内参照)

<ポイント2> be 動詞の一般的な意味 ☞ 現在形：～です、～である。過去形：～であった、～でした。

主 語	be 動詞(現在形)	be 動詞(過去形)	例 文
I	am	was	I am / was a rich man.
You	are	were	You are / were a famous baseball player.
he, Tom, she, Sue 等	is	was	Tom / She is / was an English teacher.
it, 単数の動物、物等	is	was	It is a new smart phone. / My cat is cute.
we, you (君達), they Tom and Mary 等複数	are	were	We / You / They are / were happy.

<ポイント3> be 動詞の原形 'be' が使われるケース ☞ 助動詞の後、命令文の文頭

例文 It will be rainy tomorrow. (明日は、雨になるでしょう)。

Be quiet. (静かにしなさい)。

<ポイント4> 疑問文は、be 動詞を主語の前に置く。否定文は、その be 動詞の後ろに not をつける。

例文 疑問文 Are you a student? 否定文 He was not (又は wasn't) at the party yesterday.  
Is he rich? He is not (又は isn't) rich. / You are not (又は aren't) sick.  
Were you tired then? We were not (又は weren't) at home then.

**Exercise 1** 次の各英文の( \* )に入る適当な be 動詞を下の解答欄に記入しなさい。

- 1 My sister ( \* ) a college student.
- 2 "I ( \* ) happy to meet you." "Nice to meet you, too."
- 3 ( \* ) you at home last Sunday? "No, I ( \* ) ."
- 4 "We ( \* ) hungry. ( \* ) dinner ready?" "Almost."
- 5 Two plus three ( \* ) five.

Answers 1 \_\_\_\_\_ 2 \_\_\_\_\_ 3 \_\_\_\_\_ 4 \_\_\_\_\_ 5 \_\_\_\_\_

---

## Exercise 2 [ ]内の語(句)を並べ替え日本文にあう英文を書いてみましょう。

---

(注：文頭の文字サイズと句読点は、要適宜対応)

1 新しい我が家は、その駅からは近くない。[near, our, is, the station, house, not, new]  
→ \_\_\_\_\_

2 今朝は雨だったけど、今は晴れています。  
[was, fine, it, rainy, now, it, but, this morning, is]  
→ \_\_\_\_\_

3 10年前、この市にはホテルは二つしかなかった。  
[only, ago, this, were, in, ten years, city, hotels, there, two]  
→ \_\_\_\_\_

4 今年、僕は君と同じクラスで嬉しいよ。  
I [in, happy, and, I, the same, you, class, am, this year, that, are]  
→ I \_\_\_\_\_

---

## Exercise 3 次の各日本文にあう英文を書いてみましょう。

---

1 僕は16歳の時、ロサンゼルスにいた。君は、16歳の時、何処にいましたか。  
→ \_\_\_\_\_

2 ここからそのバス停まで(距離は)どれくらいですか。 [主語は it、どれくらい ⇨ far]  
→ \_\_\_\_\_

3 「これは君の手袋ですか。」 「いいえ、僕のではないです。」  
→ \_\_\_\_\_

4 私の両親は大学教授です。母はアメリカ人でハワイ生まれです。  
[大学教授 ⇨ college professor(s)]  
→ \_\_\_\_\_

5 その新しい野球チームの投手は(大学)3年生ですが、他は全員1年生です。  
[大学3年生 ⇨ junior]  
→ \_\_\_\_\_

# コーヒーブレイク

☆英語 / アメリカーロメモ☆

ここでは、人名からきた英語表現を一つ紹介しておきます。

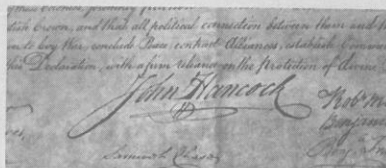
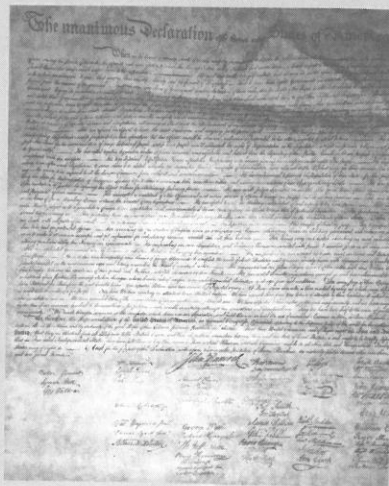
Put your John Hancock here, please.  
Sign here, please. と同じで、  
「こちらにサインをお願いします」という意味。

1776年、13のアメリカ植民地が、本国のイギリスからの独立を宣言した独立宣言書には、数十名が署名をした。特に、独立気運が高かったマサチューセッツ植民地出身の John Hancock 氏が、自分の名前が目立つように他の誰よりも大きく署名した。(下の写真)

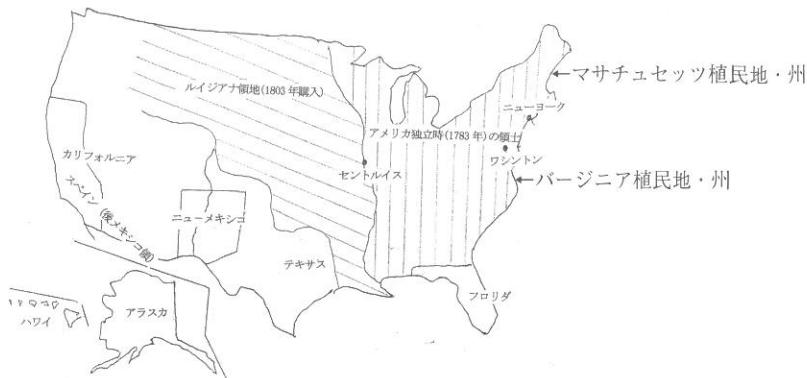
このことから

”Put your John Hancock here, please.”  
と言うと「署名(サイン)をして下さい」という意味で使われるようになった。

## 独立宣言書



## Unit 2 The U.S. Land Mass



◇アメリカ史概観◇

- 1607年 バージニア植民地建設
- 1681年 ペンシルベニア植民地建設
- 1776年 イギリスより独立を宣言
- 1789年 合衆国憲法制定
- 1803年 西部(ルイジアナ)購入
- 1861年 南北戦争(～1865)  
(リンカーンが黒人奴隷解放)
- 1848年 カリフォルニアが米国領に
- 1917年 アメリカ第一次世界大戦参戦

◇アメリカは最初から現在の領土・面積を持つ国ではありませんでした。その領土はどのようにして拡張していったのでしょうか。

### I Hints for Reading Passage (本文を読むためのヒント)

- 1 アメリカの領土・面積と日本のそれを比較してみましょう。
- 2 アメリカの領土拡張について、19世紀の初期、中期、末期に分けて読み取りましょう。
- 3 アメリカの新領土(西部他)はどういう面で重要だったのでしょうか。

### II Passage



◆Words & Phrases

America has fifty **states**. Alaska is the largest state, Texas is the second largest and California is the third. The size of California is a little larger than that of Japan. In total, America is about twenty-five times larger than Japan in size. When America became **independent** from Great Britain in 1783, its **land mass** was less than a third of its present land mass. America's **land expansion** was **remarkable** in the nineteenth century. In 1803, President Thomas Jefferson bought the great **Wild West** for about \$15 million from France. With the **purchase**, the American land mass about doubled. The following year, Jefferson sent Meriwether Lewis and William Clark to explore the newly **acquired** land in the West. Starting from St. Louis, they reached the Pacific Ocean in 1805, and gave America its claim to the area. The new land would **provide** not only rich **natural resources**, but also great farmland. In 1819, Florida joined America. America continued to expand in the mid-19th century. Texas joined America in 1845 and New Mexico and California in 1848.

**states** 州

**independent** 独立した  
**land mass** 領土、面積  
**expansion** 拡張  
**remarkable** 顕著

**Wild West** 未開の西部  
**purchase** 購入

**acquired** 獲得した

**provide** もたらす  
**natural resources**  
天然資源

Also in 1867, America bought Alaska from Russia. Some **criticized** the purchase calling Alaska "arctic wasteland", "national **icehouse**" and "**icebox**", because the land was **barren** and was too cold for most people to live on and  
 5 seemed almost worthless. Alaska, however, would turn out to be rich in natural resources such as oil and **strategically**  
 important later. In 1898, America acquired another strategically important piece of land, the Hawaiian Islands.  
 Some Americans had lived there as missionaries and **sugar**  
 10 **cane planters**. Although some of the new lands became official states later in the 20<sup>th</sup> century, present day America was shaped in the 19<sup>th</sup> century.

**criticize** 批判する  
**icehouse** 氷室  
**icebox** 冷蔵庫  
**barren** 不毛な

**strategically** 戦略的に

**sugar cane planters**  
 砂糖きび生産者

### 【Comprehension Check】

次の各文が本文 (passage) の内容と一致していればT (True)、一致していなければF (False) を書きなさい。

- 1 President Jefferson knew that the Wild West was good for farming before he bought it from France. \_\_\_\_\_
- 2 The state of Texas is larger than Japan in size. \_\_\_\_\_
- 3 America bought Alaska and the Hawaiian Islands from Russia at the end of the 19<sup>th</sup> century. \_\_\_\_\_

### III Writing 2 Grammar Review-動詞① 現在形

<ポイント1>動作を表わす語を動詞と言う。原形(現在形)、過去形、過去分詞と変化する。

	規則変化をする動詞の例				不規則変化をする / 変化をしない動詞の例					
原形	play	study	plan	live	run	speak	sing	have	cut	
過去形	played	studied	planned	lived	ran	spoke	sang	had	cut	
過去分詞	played	studied	planned	lived	run	spoken	sung	had	cut	

現在形 時制(過去～現在～未来)の中の「現在」について要点の確認をしましょう。

<ポイント2>三単現のs(又はes)とは?

☆文の主語が、三人称、且つ単数で、その文の時制が現在の場合、その文の動詞の語尾に's'又は'es'がつくルールのこと。

☆人称 ☞ 一人称はIとwe、二人称はyou、三人称は一人称、二人称以外全てでhe, she, they, it, Tom, 動物, 物等

例文 Tom plays soccer every day. / It snows here every winter. / Our cat loves milk.  
 (Tom ☞ 三人称で単数) (It ☞ 同左) (Our cat ☞ 同左)

<ポイント3>現在時制の疑問文は、do (does)を主語の前に置き、否定文は、do not (don't) / does (doesn't)等を動詞の前に置く。

- ・肯定文 You play soccer on Sundays. Tom plays soccer after school.
- ・疑問文 Do you play soccer on Sundays? Does Tom play soccer after school?
- ・否定文 You do not (don't) play soccer on Sundays. Tom does not (doesn't) play soccer after school.

Exercise 1 次の各英文の( )内の語を必要があれば、適当な語に変え下の解答欄に記入しなさい。

- 1 My older brother ( speak ) English very well.
- 2 ( Do ) your grandpa have a smart phone?
- 3 Mr. Smith ( teach ) us English.
- 4 We often ( help ) our father wash his car.
- 5 My father ( don't ) smoke, but he enjoys drinking beer.
- 6 The city ( have ) three parks.

Answers 1 \_\_\_\_\_ 2 \_\_\_\_\_ 3 \_\_\_\_\_ 4 \_\_\_\_\_ 5 \_\_\_\_\_ 6 \_\_\_\_\_

## Exercise 2 [ ]内の語(句)を並べ替え日本文にあう英文を書いてみましょう。

(注：文頭の文字サイズと句読点は、要適宜対応)

- 1 私の祖父は、毎朝、その公園を散歩します。

[takes, the park, my, a walk, in, morning, grandpa, every]

→ \_\_\_\_\_

- 2 私の兄が帰宅するまで私とここにいなさい。

[my brother, home, with, until, here, me, comes, stay]

→ \_\_\_\_\_

- 3 メアリーはトムを信頼していない。というのも、彼はよく嘘をつくからだ。

[lies, Mary, because, often, doesn't, he, trust, Tom]

→ \_\_\_\_\_

- 4 母は花が大好きで、庭で沢山のバラやチューリップを育てています。

[loves, and, in, tulips, grows, my mother, roses, flowers, the garden, and, she, many]

→ \_\_\_\_\_

## Exercise 3 次の各日本文にあう英文を書いてみましょう。

- 1 冬になると、我々は、時々、その公園近くのグラウンドでサッカーをします。

[グラウンド ⇨ grounds, 冬になると ⇨ 冬には]

→ \_\_\_\_\_

- 2 「君は1日に何回、歯を磨きますか。」「2回です。」

[磨く ⇨ brush]

→ \_\_\_\_\_

- 3 珍しい本を多く所蔵するという理由から、その新しい市立図書館には多くの人が訪れる(行く)。

[所蔵する ⇨ 彼らは持っている、珍しい ⇨ rare]

→ \_\_\_\_\_

- 4 君の兄の弘さんと彼の彼女は、しばしば、そのイタリアレストランで食事(昼食)をしますか。

→ \_\_\_\_\_

- 5 メアリーは普段は11時頃に就寝するけど、翌日、試験がある場合はそうではない。

→ \_\_\_\_\_



## コーヒーブレイク

☆英語 / アメリカーロメモ☆

- Q アメリカで面積の一番大きい州はアラスカ州。では一番小さい州はどこでしょう？  
また、一番人口の多い州はどこでしょう。

(答 下記)

答

一番小さい州は北東部のロードアイランド州で、日本の鳥取県より少し小さい。

人口の一番多い州は、カリフォルニア州で2015年時点で約3725万人。

(アメリカの人口約3.21億人、日本は約1.27億人)